

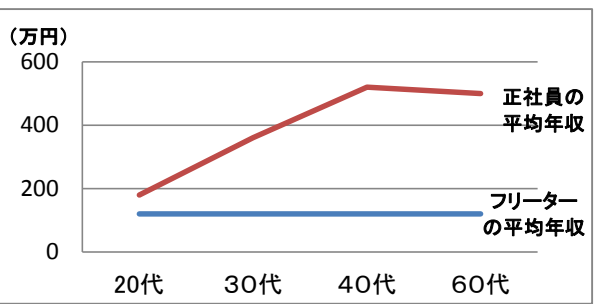


◇正社員での就職を勧められるけど、フリーターになるとどうなるの？

①一生で稼げるお金はかなり違う！

正社員の場合、長く勤めれば仕事の責任が増していき、収入も増えることが期待できますが、フリーターの場合は、仕事の内容(責任)に大きな変化がないため、大きく収入が増えることは難しいでしょう。すべての人が右の図Aにあてはまるわけではありませんが、一般的な傾向ではかなりの差があります。その差は年齢とともに大きくなり、数十年間の総収入を考えると**一億円以上**も差が出ると試算されています。

図A: 正社員フリーターの年収比較(試算モデル)

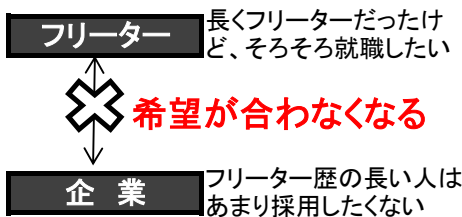


データ出典:「フリーター人口の長期予測とその経済的影響の試算」UFJ総合研究所

平均年収の差は、4倍以上！



②年齢が高くなると正社員になるのが難しくなる！



フリーター歴が長くなると「望んでも正社員への転職が難しい」というリスクも高くなります。

自分にとって何が大切かは自分で判断するしかない！

フリーターのデメリットやリスクを紹介してきましたが、「フリーターはダメ」と決めつけることは出来ません。条件をよく理解した上で、それが自分に合った働き方だと考えるのなら、その道に進んでも悔いは残らないでしょう。安易な気持ちでは進まないよう、この機会によく考えてみてください。

また、やむを得ずフリーターになった場合でも、決してあきらめず、まずはそこでできる仕事に全力で取り組んでみましょう。目標を持って頑張っていればきっと周囲の信頼を得られ、正社員としての採用や自分の望む働き方へと続く道が見えてくるはずです。



③頑張っているけど社会的に評価されにくい！

例えば・

- ひとり暮らしをしたくてもアパートが借りられないかも・
- クレジットカードが作れないかも・



「フリーターは収入が安定しない」という理由で不利になることが世の中にはたくさんあります。どんなに頑張っても多くの給料をもらったとしても、フリーターは社会的な信頼性を得にくいというリスクが存在します。

◇先輩からのアドバイス

株式会社寅嬉屋

野田 智之さん (25)

郡上北高等学校/岐阜経済大学卒



仕事をしてみて感じたことは？

営業をするには人柄だけでは出来ないなと感じています。コミュニケーション能力+対応力・商品知識・商品の良さを伝えるスキルが必要だと思いました。2年目を迎えて、昨年の自分自身の成績を超えていくことが目標なのと、お客様に既に紹介済みの商品に対しての、新たな活用方法や商品展開等、提案していけるよう意識しています。

学生時代頑張ったことは？

アルバイトを頑張りました。学生の時に出来ることをやりたいと思っていたので、色々なアルバイトを経験しました。接客業が多かったですが、その時に経験した事が、現在の営業に活かされていると思います。

これから就職活動を始める後輩へのメッセージ

大手企業に就職する事も良いと思いますが、自分に合う事、やりたい事がある先へ就職すると良いと思います。就職活動が始まる前に、自分の興味関心、強みをしっかり把握する事が大切です。



どんな仕事をしていますか？

お肉の製造販売しています。主に営業(取引先の新規開拓)とルート配達(犬山・多治見コースと市内のコース)を担当しています。

仕事のやりがいや、会社の良いところは？

営業なので、新人でも成績を出せるチャンスがあることです。営業担当は4名で構成されていて、チームとして協力しながらも個々の成績を競い合いながら仕事をしているので、自分が頑張れば頑張っただけの成果を出せるのがやりがいです。Uターン就職をしたのですが、感じるのは圧倒的に郡上の人々の温かさです。初対面でも知り合いのように接してもらえるのでとても居心地が良いです。また、社内の雰囲気も良いです。

<編集後記>【保護者の方へ】高校生の就職活動は学校が中心となってサポートしていますが、身近な方のサポートも不可欠です。就職活動の流れや就職環境を理解して、本人と一緒に最善の道を考えてあげてください。社会経験の少ない高校生が納得のいく就職をするためには、自分の力で将来を選択するのに十分な知識とアドバイスを周囲の方から与えられることが大切ではないでしょうか。(A)